

耳や言葉が不自由な方が、 外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール 「電話お願い手帳」2016年版の発行および寄贈について

～お客様からいただいたご要望をヒントに1983年から発行、今年で34年目～

NTT西日本 岐阜支店（支店長 米田秀弥）では、CSR活動の一環として、2016年版「電話お願い手帳」2,308冊および「ふれあい速達便」2,278冊を、岐阜県内の各市役所及び各町村役場、聴覚障害者関連団体等に2016年1月中旬から順次配布いたします。

また、昨年に引き続き、イオングループ様等にご協力をいただき、各店舗にて配布します。

「電話お願い手帳」は、耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う必要が生じた際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールで、1983年に千葉県流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、毎年内容を充実させながら継続して発行し、今年で34年目となります。

本手帳には、電話に関するお問い合わせ、ご注文をファックスで承る「NTTふれあいファックス」の案内や、災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル（171）」「災害用伝言板（web171）」の情報等も掲載しています。

「ふれあい速達便」は、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファックスを簡単にご利用いただくためのファックス送信用紙です。

今回、2016年版の発行にあたり、2016年1月19日（火）に大垣市役所にて寄贈式を行います。詳細については以下のとおりです。

◆ 大垣市役所

1. 寄贈日時 : 2016年1月19日（火） 11時から
2. 寄贈場所 : 大垣市役所 市長室（大垣市丸の内2丁目29番地）
3. 寄贈者 : NTT西日本 岐阜支店 大垣支店長 栗田 義仁
4. 寄贈部数 : 「電話お願い手帳」195冊、「ふれあい速達便」225冊

以上

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

